

海水・海底土のモニタリング

福島県では、福島県放射線監視室や水産試験場が中心となり、沿岸域、港湾、磯根漁場、原発周辺の海域モニタリングを定期的実施しています。

また、原発20km圏内については、文部科学省、東京電力等でもモニタリングを実施しています。



県調査船によるサンプリング



港湾内でのサンプリング

海水・海底土の放射性セシウム濃度の傾向

海 水

2011年9月以降、ほとんどの地点で不検出
(1Bq/リットル未満)

海底土

浅い海域は時間経過とともに低下、沖合に広がりがながら薄まる傾向

福島県の沿岸域における海水の放射性セシウム濃度は、時間の経過とともに速やかに低下し、2011年9月にはほとんどの地点で不検出となっています。

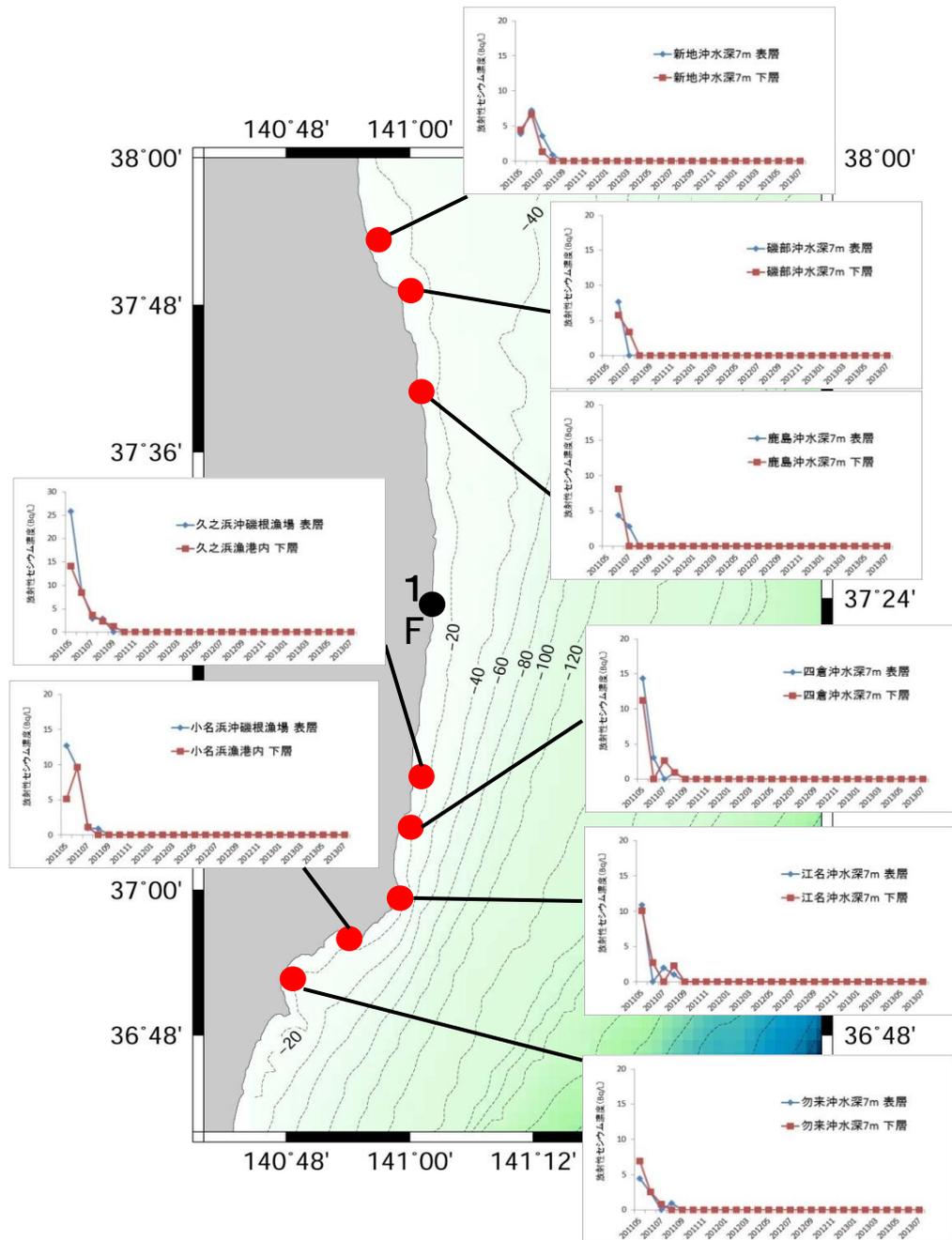


図 福島県沿岸の海水モニタリング結果(福島県)

原子力規制委員会や文部科学省の調査では、精度を高めて海水の検査をしています。

いずれの地点も濃度は非常に低く、事故前の濃度と変わらないレベルまで低下しています。

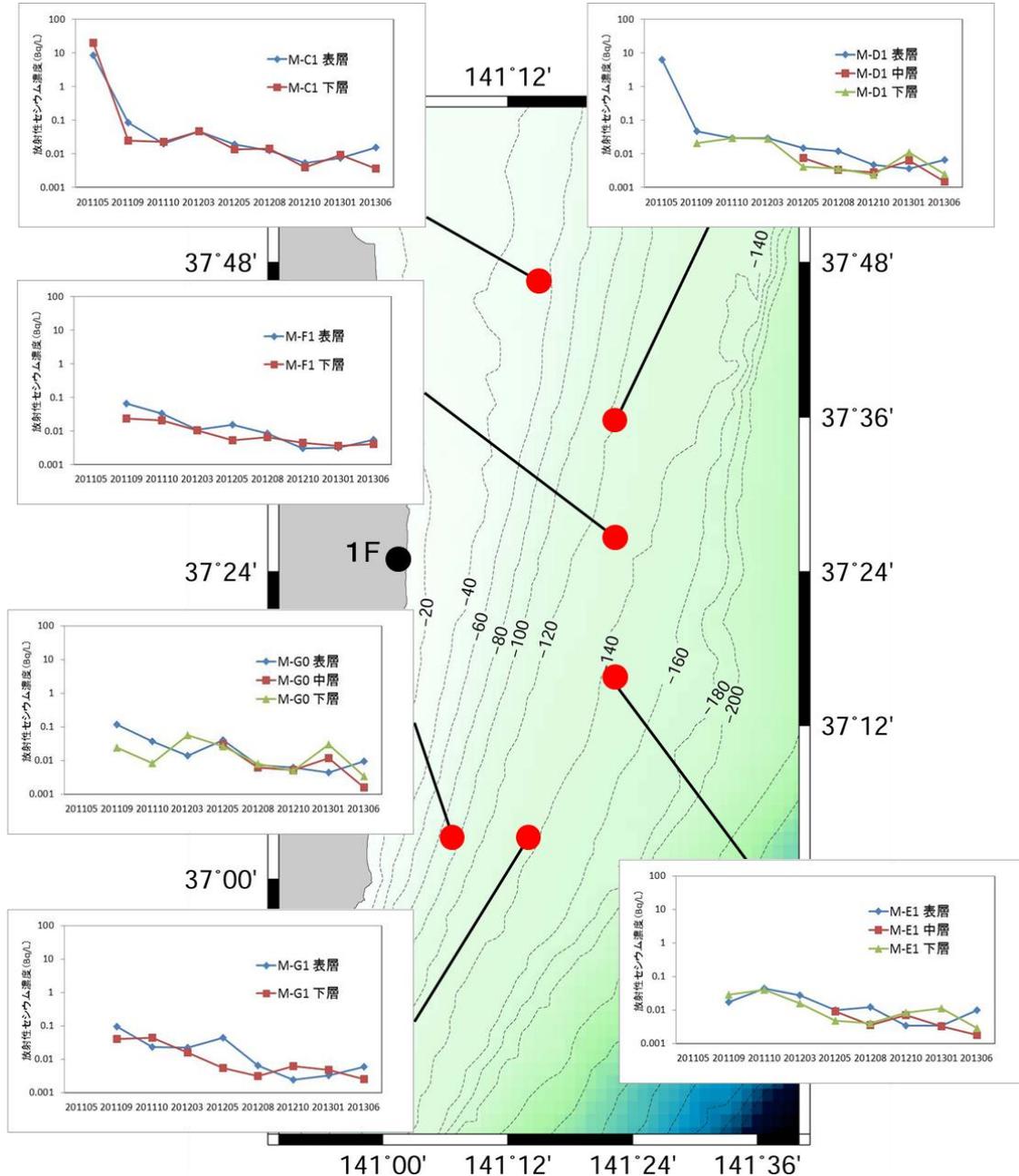


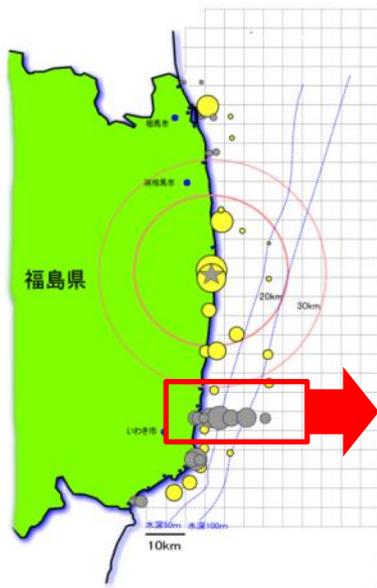
図 福島県沿岸の海水モニタリング結果(原子力規制委員会・文科省)

海底土のモニタリング結果(いわき市四倉沖の例)

環境放射線モニタリング調査結果(海底土壌・四倉沖)

文科省・福島県

事故直後には、いわき沖の浅い海域で9,271Bq/kgという高い濃度の地点もみられましたが、時間の経過とともに低下しています。また、濃度が高い地点は沖合に広がりがりながら、全体としては低下する傾向にあります。



放射性セシウムの合計 (Bq/kg)

距岸距離	約0.5km	約1km	約1.7km	約3.7km	約6.5km	約10km	約13.6km	約14km	約20.2km	約25km	約45km
水深	7m	10m	20m	30m	50m	75m	100m	※107m	125m	※141m	※213m
5月上旬											49
5月下旬	1,503	6,003	9,271								107
6月上旬											75
6月下旬											162
7月中旬	815	1,527	2,386	462	663	347	183		ND		74
7月下旬	124	1,586	905								73
8月	625	933	992	1,227	1,734	851	235		306		
9月	1,142	687	943	8,189	679	470	272	370	136	95	69
10月	88	804	664	2,916	1,593	395	647	430	3,571	181	50
11月	213	465	785	794	523	486	89		72		
12月	558	441	562	820	1,123	268	131	360	136	168	63
1月	246	554	297	518	1,208	278	307		79		
2月	128	350	257	644	977	560	918	330	184	133	76
3月	372	273	170	684	927	491	638		200		
4月	304	202	212	234	620	493	177		170		
5月	268	330	225	1,561	937	487	410	370	150	233	118
6月	164	242	174	270	1,179	495	135		127		
7月	314	190	120	296	575	542	299		137		
8月	575	153	114	433	902	547	130	310	261	129	103
9月	333	177	179	551	669	447	59		261		
10月	232	289	195	246	521	380	204	310	118	117	
11月	142	143	126	626	462	198	274		167		63
12月	191	149	73	649	357	351	243		171		
1月	168	126	96	233	561	210	253	157	108	88	38
2月	262	135	100	388	367	387	241		175		
3月	212	124	78	363	371	426	150		151		
4月	121	80	67	225	319	343	527		198		
5月	162	72	71	181	363	492	124		223		
6月	124	83	59	155	438	291	148		170		
7月	115	76	58	221	225	304	418		134		

※ 太枠はシルト分(砂より細かく粘土に近いもの)が他の時期に比較して多かったもの

※2 文科省による調査